

2014年研究室バス視察旅行は桶川第二橋梁(バタフライウエブ)&古河総合公園

研究室恒例のバス旅行は、8月7日に埼玉県桶川市の園央道の三井住友建設の桶川第二橋梁を訪ねました。桶川第二橋梁は、バタフライウエブ構造というコンクリートパネルを持ちいて軽量化した新構造形式の橋梁です。三井住友建設(株)土木設計部から平課長、当大学OGの高岡さんも現地を説明していただきました。昼食後、メリナ・メルクーリ国際賞を日本で初めて受賞した古河総合公園の視察に行きました。古河総合公園は、中村良夫東工大名誉教授の設計によるもので、古河公方館址という歴史的遺産を、類い希な地相の山水美とともに保全してきました。このような自然文化遺産を保全しつつも、金属製の橋や現代の建築物



バタフライウエブ構造の桶川第二橋梁



説明に熱心に耳を傾ける構造・デザイン研究室員



2014年8月7日

施工中にしか入ることのできないウエブ内の視察状況

2014年関研究室夏合宿は軽井沢 SEKI Lab. summer seminar at Karuizawa 2014

研究室恒例の夏合宿は、9月7日-9日に日本大学軽井沢研修所で行いました。9月7日は、ハツ場ダムのプロジェクトのトラスウエブ構造のエクストラードーズド橋やPCエクストラードーズド橋、Vラーメン橋などを見学しました。研修所では、3年生のゼミナール発表を行った。8日は、朝から4年生の卒業研究の中間発表を行った。午後は、自由時間とし、各々軽井沢での時間を楽しんだ。バスケット、サッカー、ソフボールを楽しむ者、レンタサイクルを借りて軽井沢を散策する者、アウトレットモールへ行く者と様々である。夜の懇親会では、ベトナムツアーが紹介された。9日は、まちづくりの協力をしている甘楽町を見学した。甘楽町の史跡や昨年補修した護岸の石積み、楽山園で涼んだり、甘楽町を堪能した。担当：山崎将寛(B4)

【旅程】

- 9月7日(日)
 - 8:00 御茶ノ水校舎集合
 - 10:20 ハツ場ダムJR架け替え橋
 - 11:30 ハツ場ダム湖面橋1号橋、2号橋、3号橋
 - 11:45 道の駅(昼食)
 - 13:00 軽井沢へ
 - 15:00 日本大学軽井沢研修所到着
 - 3年生夏休み課題ゼミ発表
 - 18:00 食事
 - 20:00 懇親会
- 9月8日(月)
 - 8:30 4年生卒業研究中間発表会
 - 12:00 昼食食事
 - 13:00 自由時間
 - 18:00 夕食
 - 20:00 懇親会
- 9月9日(火)
 - 8:30 碓氷峠煉瓦アーチ、トンネル視察
 - 9:30 関研究室まちづくり現場 群馬県甘楽町へ
小幡八幡宮、お休み何処信州屋、雄川堰、小堰
楽山園、石積み修正箇所を視察
 - 12:00 役場職員と甘楽ふるさと館にて交流会
 - 13:30 道の駅見学
 - 16:00 大学到着



土木学会土木推奨遺産に認定された碓氷第三橋梁(1993年重要文化財に指定)と参加した学生



2014年に完成したふるさと館のセミナーハウスで昼食会



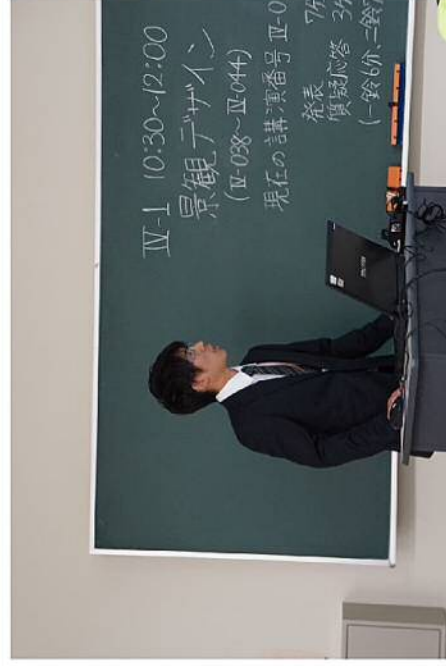
2013年に修復した石積み護岸を説明する学生

土木学会年次学術講演会で関研OB・M1 6名が大阪大学で発表 + プリッジコンテンツ挑戦

土木学会主催第69回全国年次学術講演会が、9月10-12日大阪大学で開催された。土木学会設立100周年の大会となり、各種記念イベントが開催された。この記念イベントの一つにプリッジコンテンツがあり、スパン1m、設計荷重25kg、材料支給(木材、竹ひご等)で作成し、参加者は、学生だけでなく、社会人も参加している。担当：竹田知樹(M1)

【論文発表】

- 五味傑(OB), 福田竜也(OB)
- 千葉深弘(M1), 前田滝作(M1), 山田真弘(M1), 竹田知樹(M1)
- 【プリッジコンテンツ】
- 代表 | 張加順(M1), メンバー | 千葉深弘(M1), 前田滝作(M1), 山田真弘(M1), 竹田知樹(M1), 山崎 将寛(B4)



土木学会年次講演会で発表する千葉深弘氏(M1)



プリッジコンテンツに挑戦した石積み護岸を説明する学生